い

臨床診断例については、届出後であっても、血清抗体価の測定を実施するとともに、所在地の地方自治体に検体提出し、その結果について最寄りの保 健所に報告していただき、検査結果等を総合的に勘案し、風しんでないと判断された場合は届出の取り下げ等のご協力いただきますようお願いします。

風	し	ん	発	生	届

東京都知事(保健所設置市長・特別区長) 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項(同条第8項において準用する場合を含む。) の規定により、以下のとおり届け出る。

 報告年月日 令和 年 月 日

 医師の氏名

 従事する病院・診療所の名称

 上記病院・診療所の所在地(※)

 電話番号(※)
 )

(※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載

1 診断(検案)した者(死体)の数	型				
・患者(確定例) ・感染症死亡者の	)死体				
2 当該者氏名	3 性別	4 生年月日		5 診断時の年齢(0歳は月齢)	6 当該者職業
	男·女	年	月日	歳(か月)	
7 当該者住所				電話( ) 一	
8 当該者所在地				電話( ) 一	
9 保護者氏名	10 保護者住	所 (9、10は	患者が未成	成年の場合のみ記入)	
				電話( ) -	

	病型	13 感染原因・感染経路・感染地域
1)風	しん (検査診断例) 2)風しん (臨床診断例)	①感染原因・感染経路 ( 確定・推定 )
11	・発熱( 月 日出現) ・咳 ・鼻汁 ・結膜充血	1 飛沫感染(感染源となった風しん患者・状況:
	・発疹( 月 日出現) ・リンパ節腫脹 ・関節痛・関節炎	)
症	・血小板減少性紫斑病 ・脳炎(急性脳炎の届出もお願いします)	2 接触感染(感染源となった風しん患者・物の種類・状況:
状	<ul><li>その他(</li></ul>	)
	陰性結果を含め実施したもの全て記載して下さい。	3 その他 ( )
12	(ア) 分離・同定による病原体の検出	②感染地域(確定・推定)
=^	検体: 咽頭拭い液・血液・髄液・尿・その他( )	1 日本国内( 都道府県 市区町村)
診断	検体採取日 ( 月 日 )	2 国外( 国
方	結果(『陽性・陰性』)	詳細地域 )
法	   遺伝子型 : (	※ 複数の国又は地域が該当する場合は全て記入すること。
	(イ) 検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出	渡航期間(出国日 年 月 日・入国日 年 月 日
	検体: 咽頭拭い液・血液・髄液・尿・その他 ( )	国外居住者については、入国日のみで可)
	   検体採取日( 月 日 )	③風しん含有ワクチン接種歴
	- - 結果( 陽性・陰性 )	1回目 有( 歳)・無・不明
	遺伝子型 : (          )	ワクチンの種類(風しん単抗原・MR・MMR・不明)
	(ウ) 血清 I g M抗体の検出	接種年月日(S・H 年 月 日・不明)
	   検体採取日( 月 日 )	製造会社/Lot番号( / 不明)
	結果( 陽性・陰性・判定保留 )	2回目 有( 歳)・無・不明
	抗体価:()	ワクチンの種類(風しん単抗原・MR・MMR・不明)
	(エ) ペア血清での抗体の検出	接種年月日(S・H 年 月 日・不明)
	検体採取日(1回目 月 日 2回目 月 日)	製造会社/Lot番号( / 不明)
	抗体価 (1回目 2回目 )(単位 )	14 初診年月日 令和 年 月 日
	結果:抗体陽転・抗体価の有意上昇	15 診断(検案(※)) 年月日 令和 年 月 日
	検査方法: HI・EIA・ELFA・LTI・CLEIA・LA	16 感染したと推定される年月日 令和 年 月 日
	その他 (	17 発病年月日(*)
	(オ) その他の検査方法(	18 死亡年月日(※) 令和 年 月 日
	<b>検体</b> ( )	19 その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のため
	検体採取日 ( 月 日 )	に必要と認める事項
	結果( )	・妊娠の有無(女性のみ)
	(力) 臨床決定(	有( 週)・無・不明

(病型, 1, 3, 11 から 13, 19 欄は該当する番号等を○で囲み、4, 5, 14 から 18 欄は年齢、年月日を記入すること。

(※) 欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。(\*) 欄は、患者(確定例)を診断した場合のみ記入すること。

## 診断した医師の方へのお願い

感染症法第 15 条により、積極的疫学調査を実施致します (この場合、医師の守秘義務は解除されます)。しかし、迅速な感染拡大防止のため、保健所の調査前であっても、患者 (又は保護者) の同意が得られた場合には、下記及び裏面調査票により情報提供をお願い致します。

`	体健別の調宜削であるでも、思名(又は休護名)の问息が待られた場合には、	<u> 下記及び表面調宜景により</u> 情報提供をお願い致します。	٥
	ア. 集団生活:無、有(園児、小・中・高・大・その他の学生、施設入所者、その他(	3(	
	イ. 集団に接する職業:無、有(保育士、教師、施設職員、医療従事者、その他(	))	
	ウ. 集団に接する機会:無、有(施設での実習、ボランティア活動、その他(	))	
	エ. 妊婦との接触:無、有		
	オ. 日本国内での滞在期間:長期滞在、一時滞在(帰国予定 年	月 日)	

1 患者の情報について記	B入してください。該当がない場	易合には「なし」にOをつけてください。
通学先・勤務先等	あり(	)なし
家族・同室者等	あり(	)なし
2 感染源に関する情報	( <u>発症約3週間前</u> に出かけた場)	所、会った人)
(1)周囲に風しんと診断	された方はいましたか	
いた ( どな)	たですか	)
わからない		
(2) 出かけた場所はどち	らですか	
• 海外:渡航先		
・職場や学校、保育所	等:施設名	
・人が多く集まる場所	(クラブ活動、習い事、イベン	、会食等): 名称
・その他:名称		
3 二次感染に関する情報	设( <u>発疹が出現する7日前から</u>	<u> 出現後 5 日目まで</u> に出かけた場所、
会った人)		
(1) 周囲に妊婦の方はい	ますか	
いる (どなた	ですか	)
いない		
(2)出かけた場所はどち	らですか	
・職場や学校、保育所	等:施設名	
・人が多く集まる場所	(クラブ活動、習い事、イベン I	ト、会食等): 名称